

\*\*\*\*\*

# APERA MW シリーズ

## BIOS 設定プログラム説明書

\*\*\*\*\*

### ◆ BIOS について

BIOS とはパソコン制御を行うプログラム的一种です。搭載されているメモリー、ハードディスクなどの情報を CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に保存し、パソコンが起動するとき内容を比較することで、本体が正常かどうかのチェックを行っています。

その BIOS が記憶する情報を変更するプログラムが BIOS 設定プログラムです。

BIOS 設定プログラムで変更を行う場合、あとで参照できるよう、現在の設定をメモなどに控えておくことをお勧めいたします。

また、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、表示と多少異なる場合があります。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定を間違えると、深刻なトラブルを引き起こすことがあります。

内容を変更する際はご注意くださいとともに、ご理解できない場合は変更を行わないことをお勧めいたします。

### ◆ BIOS 設定プログラムの起動方法

電源投入直後、APERA ロゴが表示されているときに [F2] キーを数回押します。



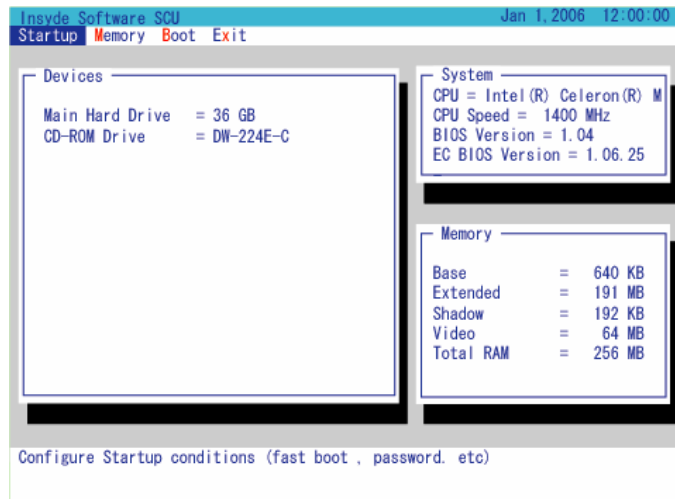
[図 1] APERA ロゴ

本体のチェックが完了後、BIOS 設定プログラムのトップメニューが表示されます。

## ◆ トップメニュー

トップメニューからは以下の設定・確認が行えます。

- Startup … 本体の時刻設定、パスワード設定
- Memory … 共有ビデオメモリの設定
- Boot … 起動順位設定
- Exit … 設定の保存、取り消し、BIOS 設定の終了
  
- Devices … 現在接続中の機器の情報の表示
- System … CPU の情報、BIOS のバージョンなどの表示
- Memory … 現在増設されているメモリー情報の表示



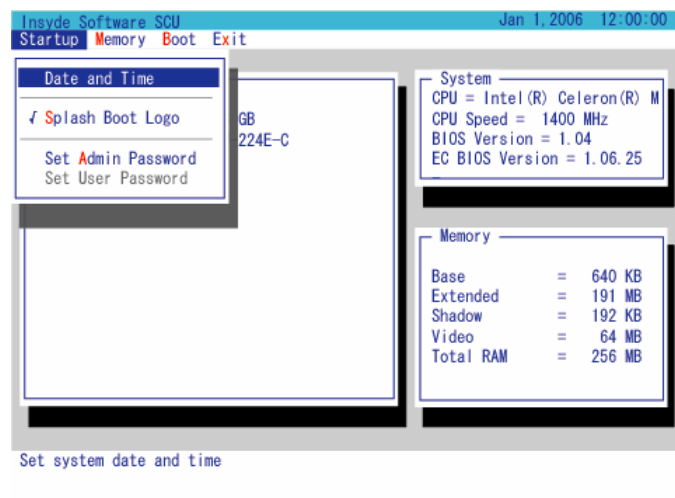
[図2] トップメニュー

変更したい項目をカーソルキー[ ] [ ]を使い、選択項目を変更します。

## ◆ Startup メニュー

Startup メニューからは以下の設定・確認が行えます。

- Date and Time … 本体の時刻設定
- Splash Boot Logo … 起動時画像ロゴを表示するかの設定
- Set User Password … 画面表示設定



[図3] Startup メニュー

変更したい項目をカーソルキー [ ] [ ] で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

## ■ Date and Time サブメニュー

日時と時刻の設定を行います

変更したい項目をカーソルキー[ ] または[TAB]キーで選択し、カーソルキー[ ] で値を変更します。

[Enter]キーを押すと設定値が確定されます。[ESC]キーを押すか、“Cancel”の上で[Enter]キーを押すと処理を中止し、1つ前の状態に戻ります。



[図4] Date and Time サブメニュー

## ■ Splash Boot Logo

… チェックマークをつけると、起動時 APERA ロゴを表示します。

## ■ Set User Password サブメニュー

ADMIN パスワード同様、機器の起動する際、パスワードによる起動制限を行います。ADMIN パスワード設定時のみ使用可能です。

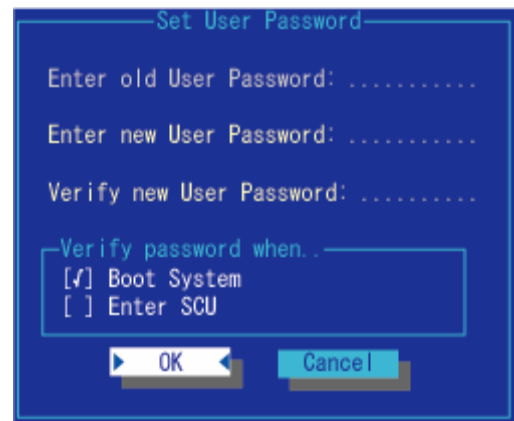
すでに、パスワードを設定しているときは“Enter old User Password”項目にカーソルキー[ ] または[TAB]キー移動させて、現在のパスワードを入力します。

引き続き、“Enter new User Password”項目に、カーソルキー[ ] または[TAB]キー移動させて、新しいパスワードを入力します。同一手順で“Verify New User Password”項目に確認のため、再度入力します。

その内容でよろしければ、[Enter]キーを押します。

現在設定されているパスワードを解除する際は、“Enter new User Password”、“Verify New User Password”項目には何も入力せずに[Enter]キーを押します。

なお、[ESC]キーを押すか、“Cancel”の上で[Enter]キーを押すと処理を中止し、1つ前の状態に戻ります。

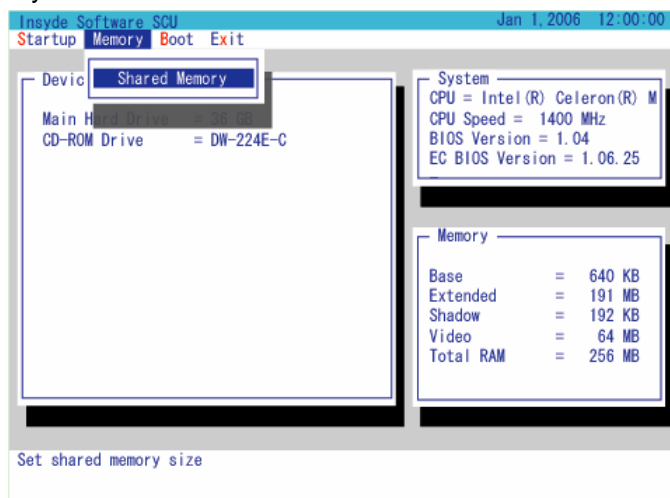


[図6] Set User Password サブメニュー

## ◆ Memory メニュー

Memory メニューからは以下の設定・確認が行えます。

- Shared Memory … ビデオメモリの割り当て容量の設定



[図7] Components メニュー

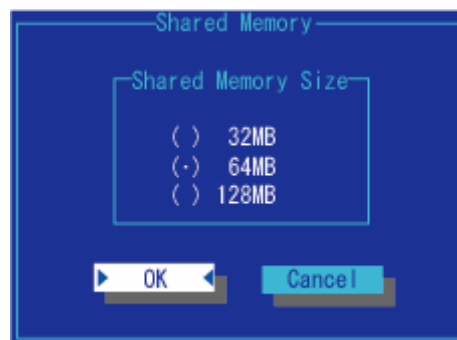
[Enter]キーで Shared Memory サブメニューを表示します。

### ■ Shared Memory サブメニュー

メインメモリからビデオメモリに割り当てる容量を指定します。

変更したい項目をカーソルキー[ ] [ ]または[TAB]キーで上欄の Shared Memory size に移動し、カーソルキー[ ] [ ]で容量を選択します。

[Enter]キーを押すと設定値が確定されます。[ESC]キーを押すか、"Cancel"の上で[Enter]キーを押すと処理を中止し、1 つ前の状態に戻ります。

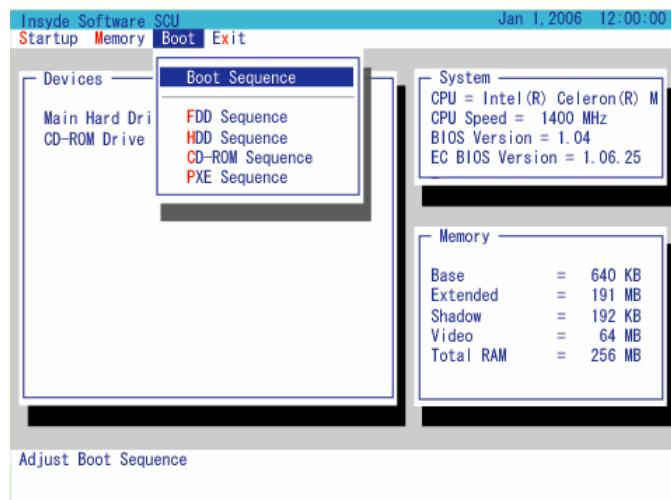


[図8] Shared Memory サブメニュー

## ◆ Boot メニュー

Display メニューからは以下の設定・確認が行えます。

- Boot Sequence …… Boot Sequence サブメニューが起動します。
- FDD Sequence …… FDD Sequence サブメニューが起動します。FDD が複数存在時のみ設定が可能となります。通常は変更する必要はありません。
- HDD Sequence …… HDD Sequence サブメニューが起動します。HDD が複数存在時のみ設定が可能となります。通常は変更する必要はありません。
- CD-ROM Sequence …… CD-ROM Sequence サブメニューが起動します。CD-ROM が複数存在時のみ設定が可能となります。通常は変更する必要はありません。
- PXE Sequence …… PXE Sequence サブメニューが起動します。PXE 対応のネットワークカード複数存在時のみ設定が可能となります。通常は変更する必要はありません。



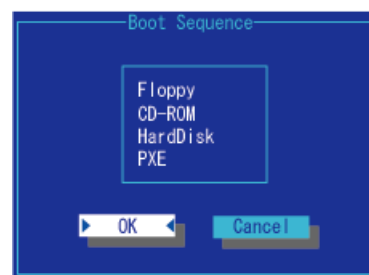
[ 図 9 ] Boot メニュー

変更したい項目をカーソルキー[ ] [ ] で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

## ■ Boot Sequence サブメニュー

機器の起動する優先順位を設定します。

変更したい項目をカーソルキー[ ][ ]または[TAB]キーで上欄のデバイス機器一覧に移動し、カーソルキー[ ][ ]で起動順位を変更したいデバイスを選択します。[PgUP][PgDn]キーを押し、優先順位を変更します。[Enter]キーを押すと設定値が確定されます。[ESC]キーを押すか、"Cancel"の上で[Enter]キーを押すと処理を中止し、1つ前の状態に戻ります。

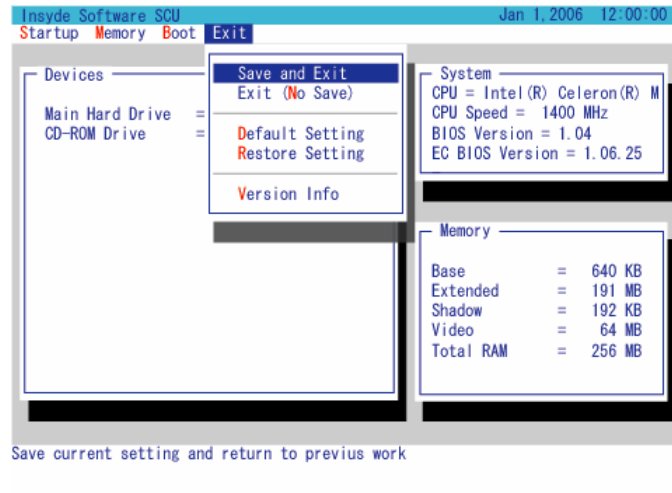


[ 図 10 ] Boot Sequence サブメニュー

## ◆ Exit メニュー

Exit メニューからは以下の設定・確認が行えます。

- Save and Exit … 現在の情報を保存し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Exit (No Save) … 現在の情報を保存せずに、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Default Setting … 現在の設定を破棄し、初期設定値にもどります。
- Restore Setting … 現在の設定を破棄し、以前保存されている値にもどります。
- Version Info … BIOS 設定プログラムのバージョンを表示します。



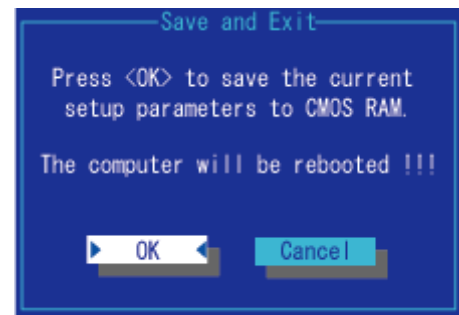
[ 図 1 1 ] Exit メニュー

変更したい項目をカーソルキー[ ] [ ]で選択し、[Enter]キーで決定します。

各項目を決定をすると、内容確認のためのメッセージが表示されます。

よろしければ、“OK”を選択し(表示された直後は“OK”が選択されています。)[Enter]キーを、中止する場合は[ESC]キーを押すか、“Cancel”の上で[Enter]キーを押します。

“Save and Exit” の場合、“OK”を押すと、CMOS へ値を保存し、コンピュータが再起動します。



[ 図 1 2 ] Save & Exit メッセージの例